

原発のことを語っちゃ

NHKさん

ダメですか？

東京都知事選中に一部で報道されましたが、1月30日朝放送予定のNHK AMラジオの番組で、中北徹 東洋大教授が原発に関するコメントをしようとしたところ、NHK側が難色を示し、中北教授が出演拒否する、ということがありました。

1月30日朝日新聞電子版によると

<http://www.asahi.com/articles/ASG1Z3TZRG1ZUCLV005.html>

NHKは「脱原発論を放送しないというわけではない。原発が争点になっている都知事選期間中は、双方の意見を紹介するなど、より公平性を確保することが必要。1人が出演するビジネス展望では困難だと判断し、テーマの変更を求めた」としている。

ちなみに「ビジネス展望」とはNHKラジオ「ラジオあさいちばん」という番組の1コーナー

2月5日の参議院予算委員会では舛井NHK会長が答弁しています。

民主党 有田芳生氏の質問

参議院予算委員会議事録 2月5日より

もうこれは報道もされましたけれども、「ラジオあさいちばん」で脱原発を語ろうとした教授が、それはしゃべらないでくれということが報じられましたけれども、これは事実ですか。

舛井 NHK会長

一月三十日に放送する予定でありましたが、この問題については、今回は選挙期間中でもあり、テーマの変更を求めたもので、コメントそのものを修正するような注文はしておりません。

そうかそうか、選挙期間中は気を使うんですねえ。各選挙の争点をチェックするなんてスタッフも大変だ。今回の番組は全国放送ですので、全国では一体どのくらい選挙がおこなわれているのか？を調べてみると。。

ちなみに、このとき中北教授が話そうとしていた内容が朝日新聞のWEB RONZAに出ていましたので、私が勝手に要約すると。。

原発再稼働について経済学の観点からコメントする、ということで

- ・ 原発稼働コストがあがっている
- ・ 万一のときの損害が膨大
- ・ 廃炉費用が企業の費用に明示的に計上されていない

という点を指摘。

事故の発生確率とその事故がもたらす損害賠償料のかけ算で考えねばならず、このかけ算の値を確実に減らし、ゼロにできるのは原発を止めることである。という結論でした。

2013年の選挙期間

2013年に日本国内において選挙期間ではなかった日は

26

日 / 365日

県知事選・市長選のみに絞っても
45日 / 365日

日	月	火	水	木	金	土
1月		1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
2月	27	28	29	30	31	1
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
3月	24	25	26	27	28	1
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
4月	24	25	26	27	28	29
	31	1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26
5月	28	29	30	1	2	3
	5	6	7	8	9	10
	12	13	14	15	16	17
	19	20	21	22	23	24
6月	26	27	28	29	30	31
	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
7月	30	1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26
8月	28	29	30	31	1	2
	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30
9月	1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
10月	29	30	1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
11月	27	28	29	30	31	1
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
12月	1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
	29	30	31			

↓この週の日曜に告示された市長選数

- 3 岐阜・山形県知事選
- 5
- 8
- 9
- 2
- 3
- 4
- 1 千葉県知事選
- 2
- 4 秋田県知事選
- 1
- 11
- 34
- 30(4/20:1)
- 1
- 3
- 7
- 3
- 3 静岡県知事選
- 3
- 5
- 3
- 4
- 1 兵庫県知事選
- 6
- 1
- 2 茨城県知事選
- 4
- 8
- 3
- 4
- 5
- 2 宮城県知事選
- 12
- 19 広島県知事選
- 8
- 9
- 4
- 1
- 5

- 県知事選挙
- 市長選挙
- 町長・村長選挙
- 県議会・市議会・町村議会議員選挙

＜この図について＞
2013年で上記選挙のおこなわれていた期間を色塗りしています。つまり白い日が選挙期間ではない日です。議会議員＜町村長＜市長＜県知事の順に上塗りしていますので、県知事選の色でも市長選等の期間の場合があります。

選挙総合サイト ザ選挙 の情報を元に作成
<http://go2senkyo.com>

原発が争点になっているか？を全ての選挙でチェックしているのでしょうか？

「選挙期間中」というのは理由になっていないと思います。

放送の現場が”何か”を恐れ、無難(と思われる)行動を取ったということならば根は深いのではないのでしょうか。

仮に、放送して「偏っている」と指摘されたならば、その意見を紹介し、今度は反対の立場から反論してもらえばいいだけです。それで番組を作ったっていい。

ただ、そんなことしていると現場は面倒くさいですね。最初から触れない方が楽チン。

でもそうやって何も考えない方に行けば行くほど、権力を持つ人の思う壺なんだと思います。

「国民は何も考えず、黙って言う事聞いてりゃいいんだ」ってことでエネルギー政策を決められたらたまったもんじゃありません。